

## 2 - 1 課税状況

## ( 1 ) 申告及び処理の状況

区 分	人 員	総所得金額等	申告納税額等	所 得			
				営 業 ( 等 ) 所 得 者			農
				人員	総所得金額等	申告納税額	人員
	人	千円	千円	人	千円	千円	人
平成9年度	284,445	1,451,360,543	92,858,387	63,684	182,426,258	10,380,530	14,240
10	208,303	1,248,115,863	77,913,912	38,334	128,263,864	6,766,386	14,155
11	266,276	1,332,667,962	70,845,871	54,423	156,602,995	7,351,955	17,601
12	257,687	1,300,534,622	68,187,114	51,951	146,251,550	6,659,160	15,344
13	252,675	1,277,022,760	66,323,190	65,094	251,659,626	17,941,744	16,812
14	245,997	1,247,077,833	65,153,892	61,998	229,215,720	15,640,415	16,209
確定申告	245,787	1,245,891,378	65,082,364	61,972	229,112,286	15,634,679	16,203
修正申告	214	1,195,234	74,331	26	103,670	5,755	6
決定・増額更正	-	-	-	-	-	-	-
減額更正	2	3,256	108	-	-	-	-
更正請求	2	5,524	2,696	-	236	19	-
異議申立決定等	-	-	-	-	-	-	-
計	実 245,997	1,247,077,833	65,153,892	実 61,998	229,215,720	15,640,415	実 16,209
法第103条による税額	909	-	314,999	調査対象等：平成14年分の申告所得税の納税者について、平成15年3月31日までの申告又は処理（更正、決定等）による課税事績を示したものである。			
合計	246,906	-	65,468,891				
過少申告加算税	-	-	-	(注) 1 「営業(等)所得者」欄は平成13,14年度が営業等所得者、12年度以前分が営業所得者である。 2 「人員」欄の「実」は実人員を示す。 3 加算税の「人員」欄は延人員を掲げ、内書は加算税の全額が異動したものを掲げた。			
無申告加算税	内8 8	-	289				
重加算税	-	-	-				
納税額総計	-	-	65,469,179				

## ( 2 ) 既往年分の課税状況

区 分	平成13年分			平成12年以前分			人 員				
	人 員	総所得金額等	申告納税額等	人 員	総所得金額等	申告納税額等					
	人	千円	千円	人	千円	千円	人				
申告又は処理による増減差額	内 9,716	44,950,812	2,502,962	内 2,412	16,812,550	1,612,690	内 12,128				
	21,329						7,044		28,373		
加算税の増減差額	内 4,484	-	124,728	内 2,691	-	93,220	内 7,175				
	加算税			4,502			2,718	7,220			
	無申告			内 3,514			86,700	内 1,058	-	31,568	内 4,572
	加算税			3,564			1,085	4,649			
	重加算税			内 247			-	48,637	内 805	-	167,001
	249	-	48,637	814	-	167,001	1,063				
計	内 8,245	-	260,065	内 4,554	-	291,789	内 12,799				
	8,315	-	260,065	4,617	-	291,789	12,932				
合計	-	-	2,763,027	-	-	1,904,479	-				

調査対象等：平成13年分以前の申告所得税の納税者について、平成14年4月1日から平成15年3月31日までの間に申告又は処理（更正、決定等）による課税事績を示したものである。

(注) 「人員」欄はそれぞれ延人員を示し、内書は本税又は加算税の全額について異動を生じたものを示した。

業 者		別		内 訳				区 分
業 者		その他事業所得者		その他所得者				
総所得金額等	申告納税額	人員	総所得金額等	申告納税額	人員	総所得金額等	申告納税額	
千円	千円	人	千円	千円	人	千円	千円	
69,261,505	3,664,473	18,419	123,945,469	15,103,389	188,102	1,075,727,311	63,709,995	平成9年度
80,188,897	4,381,371	11,663	101,697,420	13,029,367	144,151	937,965,682	53,736,788	10
93,134,732	4,406,441	17,247	118,648,538	11,792,216	177,005	964,281,697	47,295,258	11
88,611,284	4,446,827	16,238	111,683,274	11,432,763	174,154	953,988,514	45,648,364	12
91,891,321	4,580,242	-	-	-	170,769	933,471,813	43,801,204	13
100,808,505	6,168,505	-	-	-	167,790	917,053,608	43,344,972	14
100,768,480	6,164,426	-	-	-	167,612	916,010,612	43,283,258	確定申告
40,024	4,078	-	-	-	182	1,051,540	64,498	修正申告
-	-	-	-	-	-	-	-	決定・増額更正
-	-	-	-	-	2	3,256	108	減額更正
-	-	-	-	-	2	5,288	2,677	更正請求
-	-	-	-	-	-	-	-	異議申立決定等
100,808,505	6,168,505	実	-	-	実 167,790	917,053,608	43,344,972	計

用語の説明：1 総所得金額等とは、総所得金額（利子、配当、不動産、事業、給与、譲渡、一時、雑の各所得金額の合計）及び土地等に係る事業所得等の金額、分離譲渡、株式等に係る譲渡所得等の金額、山林、退職の各所得金額の合計額をいい、損益通算、純損失及び雑損失の繰越控除後の金額をいう。  
 2 申告納税額とは、総所得金額等から所得控除した後の課税所得金額に、所定の税率を乗じて計算した税額から、税額控除、源泉徴収税額等を控除した後の納付すべき税額をいう。  
 3 更正請求とは、納税義務者の申告をした課税標準又はこれに対する税額の計算に誤りがあったことにより納付すべき税額が過大であるとき等、一定の理由に限り、一定期間内に更正（改め直すこと）の請求をすることをいう。  
 4 法第103条による税額とは、確定申告書の提出がないために、予定納税額が、年税額となった所得税額をいう。  
 5 加算税とは、法定期限までに適正な申告がない場合において、その申告を怠った程度に応じて課する税であって一種の行政罰の性格を有するものをいう。  
 (1) 過少申告加算税.....期限内の申告が過少であった場合に課されるもの  
 (2) 無申告加算税.....申告が期限後になった場合に課されるもの  
 (3) 重加算税.....所得の計算において事実を隠ぺい又は仮装していた場合に、過少申告加算税又は無申告加算税に代えて課されるもの

(3) 免除状況

計		区 分	人 員	所得金額	軽 減 又 は 免 除 税 額
総所得金額等	申告納税額等		人	千円	千円
61,763,361	4,115,652	租税特別措置法第25条《肉用牛の売却による農業所得の免税》の規定によるもの	5,321	9,340,641	1,641,557
-	217,948	災害被害者に対する租税の減免、徴収猶予等に関する法律第2条《所得税の軽減免除》の規定によるもの	-	-	-
-	118,268	合 計	5,321	9,340,641	1,641,557
-	215,638	調査対象等：平成14年分の所得税の確定申告により、所得税を軽減又は免除（軽減又は免除により納付税額がなくなった者を含む。）された者の実績を平成15年3月31日現在で示したものである。			
-	551,854				
-	4,667,506				